

第367回三木市議会臨時会 市長 開会あいさつ

令和3年10月20日

議会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

今週に入ってから朝晩がめっきりと冷え込み、日中の寒暖差が大きく、秋の深まりを感じさせる季節となってまいりました。

最近は気候にも恵まれ、本市特産の山田錦の刈取り作業も順調に進んできており、いよいよ収穫時期も終盤を迎えつつあります。

コロナ禍において、国内で日本酒の消費が低迷し、酒米山田錦の需要が減少していることは皆さまご存じのとおりです。

生産農家の方々には、食用米への作付け転換等で圃場を守る取組を図っていただいておりますが、三木市が誇る山田錦の生産を今後も守っていくため、事業継続に必要な支援は、市としてきっちりと対応していく必要があると考えています。

また、後の提案理由で詳細は説明いたしますが、1年半にも及ぶ長期の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、業績の回

復が遅れている市内中小企業者等への追加の支援、感染対策に様々な配慮を行いながら、市民生活維持のために事業を継続する鉄道、バス、タクシー等の公共交通事業者や福祉施設等への支援、そして、緊急事態宣言下の営業自粛等により最も影響が大きいとされる所得の少ないひとり親世帯への食料支援等、このたびの補正予算は、幅広い分野での事業者支援を編成いたしました。

これらは、国から新たに交付されることとなった地方創生臨時交付金を最大限に活用した事業としております。

加えまして、7月及び9月の豪雨で被害を受けた農地や農業用施設の復旧に係る経費等、緊急を要する補正予算について、このたびの臨時会ではご提案を予定しております。

議員各位におかれましては、公私ご多用の中、急遽ご出席を賜りましたことに感謝を申し上げますとともに、十分なご審議の上、ご賛同を賜りますようお願い申し上げます、開会のあいさつといたします。